

令和2年度 第2次試験 再現答案 事例 I

氏名: 角本 純

受験番号: 1904431-00255

問題	解答(改行せずにご入力ください。)	文字数目安
第1問(設問1) (100字以内)	ビジョンは①200年の伝統で培った老舗ブランド力を活かし、インバウンドブームを取り込み地域経済の活性化する事②老舗蔵元としての経験やノウハウを活かし、飲食店等の新事業拡大を進める事。	91
第1問(設問2) (100字以内)	理由は①長年にわたって勤めてきた従業員の知識経験は短期で培えず、蔵元の経営資源として不可欠であった為②蔵元の経営ノウハウを飲食業にも活かしシナジーを発揮する為。	80
第2問 (100字以内)	システム化の手順は①社長と従業員に情報システムの導入目的を共有し同意を得る事②ベテラン女性事務員と共に働き知識経験の伝承を図った事③情報システム化と業務の合理化を同時に進めた事。	89
第3問 (100字以内)	伸ばす能力は、①杜氏や蔵人と新事業の橋渡し役としてコミュニケーションを円滑にして新事業を進める力②直販方式の推進のためにベテランの知識経験に頼ったルートセールスを見直し、組織活性化する力。	94
第4問 (100字以内)	留意点は①グループを近代的人事制度に変革する目的を共有し②成果主義を導入し新事業展開へのチャレンジ意欲を醸成する事③情報化の難しい経験ノウハウはOJTにより伝承し能力を高め、伝統を維持する事	95

令和2年度 第2次試験 再現答案 事例Ⅱ

氏名: 角本 純

受験番号: 1904431-00255

問題	解答(改行せずにご入力ください。)	文字数目安
第1問(各40字以内) S	無農薬で高品質のハーブ生産力を有する事。 ハーブを新鮮な状態で粉末する技術を有する事。	42
W	自社の販路が無く販売をZ社に依存している事。 消費者との接点なくニーズ収集が難しい事。	42
O	複数のヘルスケアメーカーから引合が有る事。 自社オンラインサイトから注文が来た事。	40
T	ブランド刷新のためZ社の取引はあと2～3年で 取引中止の可能性が高い事。	35
第2問 (100字以内)	ヘルスケアに関心が高い顧客層に、ハーブ乾燥 粉末を入れた茶や健康商品等の新商品を販売 する。安眠サプリメントで引合いのあったヘルス ケアメーカー等の新たな取引先に乾燥粉末を 供給し、新商品開発を協業する。	99
第3問(設問1) (50字以内)	オンラインという新市場で、寝る前に飲むハーブ ティーという新商品を販売する多角化戦略を採 用した。	47
第3問(設問2) (100字以内)	自社ホームページに健康志向の顧客のコミュニ ケーションサイトを作り、自社のハーブの効能や 無農薬・高品質な生産や新商品の情報を発信、 顧客からは健康食品へのニーズを収集し製品作 りに巻き込みファン化する。	98
第4問 (100字以内)	プログラムは、X島内で古くから健康長寿の効能 があるというハーブの膳やおひたし等の食事会、 B社ハーブ畑や工場見学を行い、無農薬で高品 質を訴求する事を組込む事。B社やX島への愛 顧が高まりファン化する。	98

令和2年度 第2次試験 再現答案 事例Ⅲ

氏名: 角本 純

受験番号: 1904431-00255

問題	解答(改行せずにご入力ください。)	文字数目安
第1問(a) (40字以内)	ステンレス製品の高度な溶接技術と研磨技術。 装飾性の高い製品の設計～据付の一貫対応力。	42
第1問(b) (40字以内)	営業部門が受注～承認までの工程が長く、製造部がチーム間の技術力差で納期遅れがある事。	42
第2問(設問1)(a) (60字以内)	問題点は、①製作前プロセスにおいて修正や手直しが生じている事②営業担当が施工管理も行った対応力が不足している事。	55
第2問(設問1)(b) (60字以内)	対応策は、製作前の仕様変更等を最小化する為、CEやDRを行い関係者が参加する事、施工管理のリモート化で現場確認を最小化する。	62
第2問(設問2) (60字以内)	問題点は①作業チーム間で技術力に差があり、高度の技術の必要な製作物の生産性が低い事②大型化により溶接組立空間に制約がある事。	62
第2問(設問2) (60字以内)	対策は、CAD・CAMを導入しNC入力の負荷を減らす事、研磨溶接組立は作業標準を作成しOJTにより熟練者の技術伝承を図る事。	62
第3問 (120字以内)	助言は①3DCADを導入し、立体的で複雑な曲線形状のモニュメント製品は、デジタルモックアップでデザイナーの修正を承認前に行う事②作業仲間や営業担当者間の打合せをIT化によるリモートで効率的に行う事。	99
第4問 (120字以内)	戦略は①ステンレス製品の溶接や研磨技術を更に高度化する事②設置高さ7mの制約を無くし更に大型の造形物を受注する事③VR技術を導入し表面品質にこだわった高付加価値の製品を訴求し、全国の市場を開拓する事。	100

令和2年度 第2次試験 再現答案 事例Ⅳ

氏名: 角本 純

受験番号: 1904431-00255

問題	解答	文字数目安
第1問(設問1)①	(a)売上高総利益率 (b)26.39 (%)	
第1問(設問1)②	(a)有形固定資産回転率 (b) 5.30(回)	
第1問(設問1)③	(a)負債比率 (b)532.24 (%)	
第1問(設問2) (60文字以内)	地域に根差した経営で粗利段階での収益性は良いが、借入金依存が高く安全性や多角化で取得した有形資産の効率性が悪い。	56
第2問(設問1)(a)	損益分岐点売上高=固定費÷(1-変動比率) =28/(1-0.6)=70	
第2問(設問1)(b)	70%	
第2問(設2)(a)(i)	各年の宣伝費のキャッシュアウトと広告効果のキャッシュインと資産処分のキャッシュインのNPVを求める。 (式を直接書いたが再現できない)	
第2問(設2)(a)(ii)	156.71 百万円	
第2問(設2)(b)(i)	改装後の各年のキャッシュインの期待値と資産処分のキャッシュインの現在価値と投資額の差をNPVとして求める。 (式を直接書いたが再現できない)	
第2問(設2)(b)(ii)	96.1 百万円	
第2問(設2)(c)	①	
第3問(設問1) (40文字以内)	デューデリジェンスを行い、資産の適正性を確認する。	25
第3問(設問2) (40文字以内)	リスクは、純損失が生じており収益が悪化する。債権者から返済を求められる事。	37
第4問(設問1)(a)	4.31%	
第4問(設問1)(b)	2.55%	
第4問(設問2)	4.19%	
第4問(設問3)(a) (20文字以内)	将来生じるCFの時間的価値を評価していない	21
第4問(設問3)(b) (20文字以内)	将来生じるCFのNPVを評価し判断する事	20